

緑区将来ビジョン（案）に対する

区民意見の内容及び区の考え方

緑区将来ビジョン（案）に対し、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見と、それに対する区の考え方を公表します。

なお、ご意見の内容は、一部要約又は分割して掲載しましたのでご了承ください。

1 意見募集期間

令和元年 12 月 1 日（日）から令和元年 12 月 27 日（金）

2 意見提出状況

区民意見募集結果（8 名 31 件）

3 意見の内訳

- ・緑区将来ビジョン全般について（11 件）
- ・「将来像 1 安心・安全で快適に暮らせるまち」について（11 件）
- ・「将来像 2 子ども・高齢者・障害者 誰もがいきいきと暮らせるまち」について（2 件）
- ・「将来像 3 魅力にあふれ歴史・文化を大切にするまち」について（4 件）
- ・「将来像 4 親しまれ信頼される区役所づくり」について（3 件）

4 意見の内容

次ページのとおり

・緑区将来ビジョン全般について（11 件）

区の木、区の花について（1 件）
【区民意見の概要】 ・区の木（カエデ）や区の花（ミヤコワスレ）についての啓発は如何していますか。
【区の考え方】（総務課） 区の木や区の花については、毎年発行している「みどりっちプラン（緑区区政運営方針）」や区のホームページなどにおいてご紹介をさせていただいています。

緑区将来ビジョン取り組みの予算について（1 件）
【区民意見の概要】 ・緑区将来ビジョン取り組みの予算はどうなっていますか。
【区の考え方】（企画経理室） 局事業として区が執行する予算のほかに区長の裁量で執行できる「自主的・主体的な区政運営予算」があり、令和元年度予算額は 10,904,000 円となっています。

分区について（2 件）
【区民意見の概要】 ・分区についてどこが中心となるのか。分区の考えはありますか。 ・緑区の人口が 25 万人になると予想されます。分区してきめこまかな行政をお願いしたい。
【区の考え方】（総務課） 名古屋市の行政区の考え方は、平成 29 年 3 月策定の「区のあり方基本方針」において、現行の 16 行政区の枠の中で区役所の機能強化を図ることとされています。この方針は、副市長をトップとした全局室長及び区長で構成する「区役所改革推進会議」並びに全区長で構成する「区総合調整会議」を中心に推進していくこととされています。

緑区将来ビジョンの取り組みについて（6 件）

【区民意見の概要】

- ・「緑区将来ビジョン」は区役所の取り組みですか。地域とともに進めますか。地域との連携、協力団体、その他の協力者も関係しますか。
- ・元区政の協力者の協力を求めますか。
- ・課題について、今更である。かつこよく書いただけである。
- ・「めざすまちの姿」について、計画通り進みますか。
- ・案のとおり実行できるとお考えですか。事業失敗は、どこが責任をとりますか。
- ・この計画について批判し問題点を地域発信します。役人が止める事はできません。

【区の考え方】（企画経理室）

「緑区将来ビジョン」でお示した将来像や成果指標の達成に向けては、区役所が中心となり区内公所(署)と連携して取り組んでいきますが、地域や協力団体の皆さまにもご協力をいただきたいと考えています。

名古屋市総合計画との関係について（1 件）

【区民意見の概要】

- ・名古屋市総合計画 2023 との関係はどうなっていますか。

【区の考え方】（企画経理室）

「緑区将来ビジョン」は、「名古屋市総合計画 2023」と整合性を図るようにしています。具体的には「緑区将来ビジョン」における成果指標について可能な限り「名古屋市総合計画 2023」と同一の項目を設定し、実現に向けて取り組んでいきます。

「将来像１ 安心・安全で快適に暮らせるまち」について（11 件）

地域猫活動に対する支援について（2 件）
【区民意見の概要】 ・地域猫活動をしています。まだまだ地域にのら猫が多く、ワクチン代などの金銭的な負担が大きいため支援を望みます。また、緑区をあげて保護猫の譲渡会や認知を広めるための取り組みを行ってほしい。 ・野良猫対策として地域・行政・ボランティアが一緒になって地域猫活動を行いトラブルのない地域となっている。 【区の考え方】（保健センター健康安全課） 地域猫活動や譲渡ボランティアへの支援、野良猫対策については市において取り組んでいます。今回いただきました要望を市に伝えます。

地域での犯罪防止について（2 件）
【区民意見の概要】 ・緑区の人口がどんどん増えているが、昼間に人が少ないため防犯カメラ等の必要性を感じます。 ・成果指標に「犯罪がなく安心して暮らせると思う人の割合」とあるが実際問題として安心して暮らせない。 【区の考え方】（地域力推進室） 名古屋市では、街頭犯罪等の減少に向け、犯罪抑止に有効なハード整備として、防犯カメラの設置、防犯灯の設置や電気代を補助する制度がありますので、引き続き制度の周知を図り、従来実施しているソフト事業との相乗効果により、地域における防犯活動がより効果的なものになるよう努めてまいります。

地域での絆の強化について（4 件）
【区民意見の概要】 ・地域の住人同士が絆を強めていけるといいなと感じます。 ・町内会が機能するような取り組みをしてほしい。 ・地域の役職の方がわかりません。 ・「安心・安全で快適に暮らせるまち」について、地域での取り組みがわかりません。 【区の考え方】（地域力推進室） 緑区では、地域に住む方々がふれあいの輪を広げ絆を深めながら様々な活動を行う町内会・自治会への加入を推奨しています（加入は任意です）。引き続き、情報提供を行ってまいります。

公共交通の利便性について（2 件）

【区民意見の概要】

- ・緑区は大型商業施設が多く道路も整備されており車があれば暮らしやすいですが、高齢により車を手放した時に行動範囲が狭くなってしまいます。公共交通機関の利便性向上をお願いします。
- ・緑区は住みやすい街であるが、移動のための交通手段があまりないので市バスなどの公共交通機関の整備が必要と思う。

【区の考え方】（交通局緑営業所）

市バス路線の設定については、運行した場合のルート of 走行環境などのほか、バス利用の需要の見込みや収支採算性などを総合的に勘案して整備を行っております。限られた車両数・人員の中で最大限利便性の高い効率的な路線となるよう、人口の推移や道路の整備状況等の実情を踏まえた検討を進め、交通網のさらなる充実を図ってまいります。

鳴海駅前市街地再開発について（1 件）

【区民意見の概要】

- ・鳴海駅前市街地再開発について、区役所・警察も含まれますか。

【区の考え方】（緑都市整備事務所、総務課、地域力推進室、）

鳴海駅前市街地再開発事業においては、区政協力委員協議会、緑区公職者連絡会等から公共施設の集約化について要望を受けており、関係局や事業者と意見交換やヒアリングを行ったうえで地区内に入る機能の検討を行っていますが、警察を含めた検討は行っておりません。

「将来像2 子ども・高齢者・障害者 誰もがいきいきと暮らせるまち」について（2 件）

教育や子育て支援について（1 件）

【区民意見の概要】

・他区に比べて多い年少者人口が正しく成長していけるよう、教育や子育て支援により一層力を注いでほしい。

【区の考え方】（民生子ども課）

本市では、「なごや子ども・子育てわくわくプラン」にもとづき、子どもの健康や安全、学びの支援など様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

緑区では、区内で行われています様々な子育て講座を『みどり親育ちのがっこう』として開催しています。

また、緑区安心・安全で快適なまちづくり協議会の青少年育成部会を中心に、家庭・学校・地域・行政が連携して、青少年の健全育成のための活動に取り組んでいます。

今後とも、関係部署・関係諸団体と連携して、子育て支援施策、青少年育成活動に取り組んでまいりますのでよろしくお願いします。

要介護認定者への対応について（1 件）

【区民意見の概要】

・要介護認定者数が増加しているが区役所としての対応策は。

【区の考え方】（福祉課）

緑区では、重点プロジェクトの 1 つとして「緑区地域包括ケアの推進」を掲げるとともに、「緑区地域包括ケア推進プラン 2019」を策定し、介護予防や健康寿命の延伸を目指して取り組んで参ります。

「将来像 3 魅力にあふれ歴史・文化を大切にするまち」について（4 件）

観光推進について（1 件）
【区民意見の概要】 ・有松の東海道は雰囲気がよく観光に来ている人をよく見かけるようになりました。ただ車の通行も多い為写真を撮っている人との接触が心配です。
【区の考え方】（地域力推進室） 令和元年 5 月に有松に関するストーリーが日本遺産に認定されるなど、緑区の魅力はこれからもますます高まるものと考えています。地域のガイド団体等と協力して安心して観光を楽しんでいただけるよう努めていきます。

魅力発信について（2 件）
【区民意見の概要】 ・魅力発信についてどのように発信していますか。我が地域には何も届きません。 ・緑区は文化的資源等が非常に多いので、その強みを活かし魅力的な区であり続けてほしいです。
【区の考え方】（地域力推進室） 緑区では平成 30 年度に緑区の魅力をまとめた冊子を、また、令和元年度には緑区プロモーション映像を制作しています。より多くの方に緑区の魅力を知っていただくために、これらを活用して効果的な情報の発信を行っていきます。

緑区の歴史的資産について（1 件）
【区民意見の概要】 ・緑区は歴史的な資産が多いので、もっと人が集まるような整備ができればいい。大高の城跡公園や砦公園にも行ったことがあるがとても寂しいかんじだった。展示物を置く建物などを作って歴史を学べる場所になるといいと思う。
【区の考え方】（地域力推進室） 地域のガイド団体等と協力して、緑区が誇るたくさんの歴史的資産をより多くの方に広めるとともに、保存・継承に努めていきます。

将来像 4 親しまれ信頼される区役所づくり（3 件）

区役所の体制について（1 件）
【区民意見の概要】 ・現在の区役所は老朽化しており、鳴海駅前跡地に移転増設するとともに、徳重支所を独立させて関連施設、福社会館、児童館の新設をしてください。
【区の考え方】（総務課） 区役所等の改築については、地域の皆様の意見も踏まえ、鳴海駅前市街地再開発事業の中で検討されているところです（5 ページ参照）。また、徳重支所の独立（分区）については、2 ページの「分区について」をご覧ください。

区役所職員の増員について（1 件）
【区民意見の概要】 ・市民に公正なサービスを提供するため、区役所の職員を増やしてほしい。
【区の考え方】（総務課） 区役所の職員の増員については、緑区役所としても区長会を通じて毎年要望を出しております。しかし、全体の市職員数は「令和 2～6 年度定員管理の方針について」に基づき、業務の集約化・効率化などを通じて定員を見直し、効率的な執行体制の構築を目指すこととされています。

区民サービスについて（1 件）
【区民意見の概要】 ・基本方針として「笑顔のあふれるまちをめざして」とあるが、区役所職員がお通夜の顔である。区長さんは現況を把握してほしい。
【区の考え方】（総務課） ご指摘につきましては、「笑顔のあふれるまちをめざして」という基本方針にふさわしいように、全ての職員がお客様に笑顔で対応することができるよう努めてまいります。